



わたしが選ぶ 渥美半島

キラリ100選

しん あゆ かわばし 新鮎川橋

[和地町]

どことなく懐かしさを感じさせるレンガ造りの新鮎川橋。鮎川が太平洋に注ぐ手前にひっそりと架かるこの橋は、まさに“隠れた名所”といったところでしょうか。

そして、なんとここから望む太平洋はまた格別な壮かさ! 間近に見下ろす海を見ているうちに、思わず海岸へ足を運びたくなってしまいうほどです。



しろ や ゆう ひ 白谷の夕陽

[白谷海水浴場]

いよいよ海水浴のシーズンです。白谷海水浴場も多くの人でにぎわうことでしょう。

さて、白谷の海を1日楽しんだら、もうしばらくその場所に。なぜなら、そこには最高の夕陽があなたを待っているからです。夏の1日の締めくり、空と海を真っ赤に染める夕陽を眺めて思い出を一つ余分に。そして秋、再びその夕陽に出会い、“あの夏”を思い出すのもまたよいかもしれません。



人口と世帯数(平成18年6月1日現在)

総人口	66,377人
男性	33,489人
女性	32,888人
世帯数	20,290世帯
出生	55人
死亡	53人
転入	179人
転出	196人
増減	-15人

増減は5月中です

行政面積

188.58km²

今月の「表紙」田原市では、今年もたくさんのホタルが「輝き」ながら乱舞する姿を見せてくれました。幻想的かつロマンチックな光のショーは、まさに「いやし系」。こうしたホタルがいつまでも飛び交う、きれいなまちでありたいと願います。6月に市内のあちこちで、働く中学生を目にした方も多いかと思えます。これは、キャリア・スタート・ウィークといって、中学生が市内の事業所などで、5日間の職場体験を行ったものです。「輝き」のある将来のために、早くから職業観、勤労観を育てる大事な取り組みです。市内の各保育園でも、職場体験する中学生と楽しそうに遊ぶ園児たちの姿が。中学生が持つ「社会」「職」への気持ち、園児が持つ「純粋な心」。そこにある「輝き」は、きっと大きく羽ばたいてくれることでしょう。(MR)